

清のひとこと——大島清

信綱公と伊奈町



伊奈町の名前の由来にもなった伊奈備前守忠次の活躍は、すでにご存じの町民

の方も多いかと思いますが、実はあの知恵伊豆として有名な松平伊豆守信綱も、伊奈町小室（丸の内）の生まれなんです。

信綱は、忠次の配下の大河内久綱の長子として1596年に誕生しました。忠次の長男・忠政11歳、次男忠治4歳とは年齢も近く、信綱（幼少は長四郎）と三人でよく遊んだとされています。三人を思い起こしながら、現在丸山にある忠次の屋敷跡を散策してみるのも良いと思います。その後信綱は、6歳の時に松平正綱の養子となります。その理由が、「徳川將軍の近くで奉公（活躍）したいために松平になる」と自ら志願したというのですから

驚きです。その言葉通り、38歳で老中に任じられるとともに忍城（3万石）の城主となり、42歳の時には天草四郎で有名な島原の乱を自らの活躍で鎮圧しました。その功績により、44歳で川越城主（6万石）となりました。ご覧になった方もいらっしゃるかと思いますが、豪華絢爛の山車で有名な川越祭り（神幸祭）も信綱公によって創始されたものと言われています。

関東一円を穀倉地帯として築き上げた忠次公、その後を引き継ぎ利根川の東遷を実現させた忠政・忠治兄弟、そして信綱公が我が伊奈町に住んでいたこと、さらに大いに活躍したことに想いをよせつつ、偉人の故郷にいられることをありがたく、またうれしく思う今日この頃であります。

巨峰

共進会



9月2日、四季彩館で巨峰の共進会が行われました。伊奈巨峰組合7名から出品された巨峰は、色や糖度、形状などが審査され、その結果次の方々が特賞に選ばれました。（敬称略）

- 町長賞……………波多野修一
- 町議会議長賞……………荒井千鶴子
- さいたま農業協同組合長賞…長島正勝

関 アグリ推進課 2233

ありがとう ございました



♥匿名2件から、14万円を社会福祉に役立ててほしいとご寄附がありました。社会福祉協議会で有効に活用させていただきます。

令和2年度決算における健全化判断比率 および資金不足比率を公表します

☎ 企画課 2218

町では、「地方公共団体の財政健全化に関する法律」に基づき健全化判断比率と資金不足比率を公表します。

令和2年度決算における町の健全化判断比率および資金不足比率は次のとおりで、すべて基準を下回りました。

◎健全化判断比率 (単位：%)

名称	伊奈町の数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.67	20.0
連結実質赤字比率	—	18.67	30.0
実質公債費比率	6.6	25.0	35.0
将来負担比率	13.9	350.0	

※「—」の部分は、黒字を表します。

◎資金不足比率 (単位：%)

特別会計の名称	伊奈町の数値	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0
公共下水道事業会計	—	20.0

※「—」の部分は、黒字を表します。

【比率の説明】

《実質赤字比率》

一般会計等の赤字の大きさを表したものの。

《連結実質赤字比率》

すべての会計の赤字と黒字を合算して赤字の程度を表したものの。

《実質公債費比率》

一般会計等の借入金返済額やこれに準ずるものの額の大きさを表したものの。財政負担の程度を示す。

《将来負担比率》

一般会計等の借入金残高や将来支払っていく可能性がある負担の程度を表したものの。将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す。

《資金不足比率》

公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して表したものの。経営状況の深刻度を示す。

【基準の説明】

- 早期健全化基準…4指標のうち、1つでもこの基準以上である場合、財政健全化計画を策定して、自主的な財政再建を目指す。
- 財政再生基準…3指標のうち、1つでもこの基準以上である場合、財政再生計画を策定し、国の監督の下、早期健全化基準未達となるまで財政健全化を目指す。
- 経営健全化基準…指標がこの基準以上の場合、当該公営企業会計は、経営健全化基準を策定して、経営改善を目指す。

☎ 町の コロナ禍で疲弊した町内事業所の支援を行います

令和3年4月～6月の売上と、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の同時期（前年度、前々年度の同月と比較して大きい方）の売上額を比較して、50%以上減少し、国月次支援金および県外出自粛等関連事業者協力支援金、または県酒類販売事業者等協力支援金を受給している事業者を対象に、一定額を追加して支給するものです。対象事業者等、詳しくは町ホームページをご確認ください。

☎ 元気まちづくり課 2234